



議会だより

第162号

かみみね



谷

谷



上小6年生 体験田植え

平成24年6月定例会

- ◎議案審議 P 2～4
- ◎議案賛否表 P 5
- ◎平成24年度補正予算 P 6
- ◎一般質問 P 7～14
- ◎議会活動 P 15～16

上峰町ホームページ : <http://www.town.kamimine.lg.jp/>

発行 上峰町議会
 〒849-0123 上峰町大字坊所383-1
 人口 9509人 男 4540人
 【6月末現在】 女 4969人
 平成24年7月26日発行
 面積 12.79km²
 ☎0952(52)2184
 編集 議会広報編集委員会
 印刷 (株)音成印刷
 ☎0952(73)4113

平成24年6月

定例会

専決処分

上峰町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、上峰町税条例の一部を改正するものです。

主な内容

- 住宅用地及び商業地等の負担調整措置に関わる件
- 新築住宅に係る固定資産税の減額措置に関わる件
- 東日本大震災に伴う被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限延長の特例措置及び住宅借入金等特別税額控除措置の適用期間の延長

(全員賛成)

専決処分

上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、上峰町国民健康保険条例の一部を改正するものです。

内容

東日本大震災に伴う被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限延長の特例措置の新設

(全員賛成)

平成24年第2回定例会を平成24年6月8日から6月15日まで開催しました。
26号議案から31号議案まで、補正予算、条例改正、請願、意見書を含め慎重に審議し、原案どおり可決しました。
また、委員会付託の請願審査報告2件の報告があり、いずれも採択されました。

上峰町の印鑑条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の一部を改正する法律が可決・成立し、外国人登録法が廃止されることに伴い、本町の印鑑条例に準用していた外国人登録法の規定部分について改正を行うものです。

(全員賛成)

上峰町手数料徴収条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、外国人登録法が廃止になるため、本町の手数料徴収条例の一部を改正するものです。

(全員賛成)

佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議

新たに、多久市と佐賀県西部広域環境組合が佐賀県市町総合事務組合に加入することについて、各構成団体の同意議決を求めたものです。

(全員賛成)



○専決処分とは

議会の権限に属する事項について、町長が議会に代わって意志決定を行うことである。

町長が専決処分した場合は、次の議会において報告をし、議会の承認を得なければならない。

請願審査報告

委員長報告第2号

振興常任委員会 委員長 岡 光廣

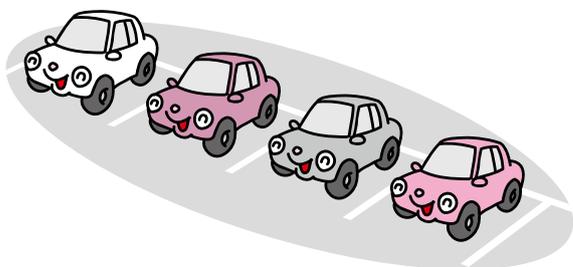
件名 請願第1号 井手口地区駐車場整備について
審査結果 採択とする

主な意見

町として具体的な活用計画がなければ、町財政状況を勘案のうえ、3年以内を目途に施設を解体しさら地にすべき。
(全員賛成)



さら地化が期待されるし尿処理場跡地



委員長報告第3号

総務厚生常任委員会 委員長 碓 勝征

件名 請願第2号 百条調査特別委員会設置要因の調査について
審査結果 採択とする

主な意見

調査を実施すべきとの議員からの意見があること。
また、平成24年度当初予算に調査費用が計上されていることを踏まえ、所要の調査をすべき。
(賛成多数)

委員長報告内容

3月の本会議において、

総務厚生常任委員会に付託された請願第2号 百条調査特別委員会設置要因の調査について、平成24年4月17日に委員会を開催し、請願者（請願理由）の要旨説明等を受けました。

各委員の意見等をそれぞれ慎重に審議したのち、要旨説明及び委員の意見をまとめ、採決を行い、請願内容のとおり、執行部へ調査を依頼することを賛成多数をもって、採択すべきと決定いたしました。

請願者よりの説明、各委員の意見については、次のとおりです。

「請願者からの要旨説明」

・住民からの声を受け、請願書提出の運びになりま

した。

・百条委の設置要因を調査せよとの声を受けました。

・真実を究明し、住民に対し情報公開すべきとの声大である。

・投書文及び投書差出人を公表せずに安易に百条委が設置され、百条委の調査目的が途中で変わった。なぜなのかとの声もある。

・平成17年、当時の町長等と7名の職員が、関係書類を見たと言うが、その書類はなし。

「総務厚生常任委員の意見」

・今回の百条委の「告発」

(平成23年1月13日付)は、検察庁よりの「不起訴処分」(平成23年10月7日付)の通知を受け、12月議会

において、新たな確証がないかぎり、再告発等はない

すべきでない。今後の動向を見守る旨の確認がされている。議会だより160号に掲載した経緯がある。

・平成23年12月、平成24年3月定例会で、百条委関連質問に町長は、調査等をすると言及されており、平成24年度当初予算にも投書文等調査委託料計上あり、一般質問で調査実施せよとの発言もある。

・全員協議会に諮り、あとで総務厚生常任委員会で行うべきだ。

・請願第2号で提案され、質疑なし「全員一致」となり、委員会へ付託された。全協へ諮る必要はない。

本会議において、質疑応答の結果、賛成多数で「採択」となる。

請

願

町道八枚坊所新村線の道路補修工事について

(振興常任委員会付託)

紹介議員

吉富 隆

町道八枚坊所新村線は、県道坊所城島線と県道市武神崎線に接しており、近年交通量も多くなり、また地盤沈下もおり道路破損が激しくなっているのが現状です。

その為、車が通行するたびに舗装屑がとび、雨天時の水溜まり箇所では、農業者や通行人が泥水をかぶることもあります。右記の現状により、地区住民から道路改良が強く要望されており、農作業災害及び交通事故防止等のために、一日も早く道路補修工事を実施していただきますようお願いいたします。



請願者

八枚区長
八枚評議員

江頭 常義
米倉 康博

同

江頭 紘一

同

江頭 勉

江越区長

江越 謙二

江迎区長

江頭 信文

九丁分区長

吉富 正治

碓区長

碓 武敏

中村区長

原楨 武敏

意見書

基地対策予算の増額等を求める意見書

(全員賛成)

提出者 総務厚生常任委員長

碓 勝 征

基地施設周辺の市町村は、基地所在に伴う諸問題の解決に向けて鋭意努力しているところである。

しかし、基地関係市町村は、長期にわたる景気低迷による地域経済の著しい疲弊や基地所在に伴う特殊な財政需要の増大等により大変厳しい財政状況にある。

こうした基地関係市町村に対しては、これまで総務省所管の固定資産税の代替的性格を基本とした基地交付金(国有提供施設等所在市町村助成交付金)及び米軍資産や住民税の非課税措置等の税財政上の影響を考慮した調整交付金(施設等所在市町村調整交付金)が交

付されている。

基地交付金・調整交付金については、基地所在による特別の財政需要等にかんがみ、固定資産税の評価替えの翌年度において、平成元年度より3年ごとに増額されてきた経緯がある。

また、自衛隊等の行為又は防衛施設の設置・運用により生ずる障害の防止・軽減のため国の責任において防衛省所管の基地周辺対策事業が実施されている。

よって、国におかれては、基地関係市町村の実情に配慮して下記事項を実現されるよう強く要望する。

記

①基地交付金及び調整交付金については、今年度は固定資産税の評価替えの年度にあたるため、これまで3年ごとに増額されている経緯を十分踏まえ、平成25年度予算において増額するとともに、基地交付金の対象資産を拡大すること。
②基地周辺対策経費の所要額を確保するとともに、各事業の補助対象施設及び範囲の拡大等の適用基準の更なる緩和を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

野田 佳彦様

衆議院議長

横路 孝弘様

参議院議長

平田 健二様

総務大臣 川端 達夫様

財務大臣 安住 淳様

防衛大臣 森本 敏様

議長あつち



議長 大川 隆城

6月定例会は請願書の取扱
いに関する審議で少々時間が
かかりましたが、慎重審議の
結果全議案可決、請願書、意
見書それぞれ採択して終了す
ることができました。会期中
の6月10日には『T P P協定
に関する政府説明会』が佐賀
市で開催され、重要な案件な
ので議会全員参加し政府担当
官の説明を聞きましたが、『T
P P協定参加ありき』的感じ
が否めませんでした。

これまでもいろんな形で町
民の皆様へ情報発信をしてお
りますが、今回、毎週木曜日
午後3時40分からNBCラジ
オで『カミング！上峰』とい
う番組が始まり1年間、上峰
町の各方面にわたる紹介をし
てもらえるので、町内外に大
いにP Rできると期待してい

皆様と共に協働の考えに立ち、諸問題に取り組む!!

るところです。議会としても、
本年は町内の主な団体との意
見交換会の開催を計画してい
きたいと考えており、いろん
なご意見を頂戴したいと思っ
ております。

6月は農家にとっては麦刈
り、田植えと忙しい時であり、
梅雨時でもあり、中下旬の大
雨のすごいこと、他県では大
きな被害が出ていますが、町
内では大した被害もなく、や
はり先人の方々が河川改修等
に取り組んでいただいたおかげ
と感謝するばかりです。これ
までも農業先進地域として農
業振興に努力しておりますが、
さらに食糧供給基地として行
政・議会一体となって取組み
たいと思っております。他
に、社会情勢的にいじめの問題、
電力供給・原発問題、企業誘
致の件、不法投棄等環境問題、
等々ありますが、皆様と共に
行政・議会が『協働』の考え
に立ち、ふるさと上峰がさら
にまた住みよい・住みたい町
となりますようにがんばりま
しょう。

これからも議会に対するご
支援、よろしくお願い致します。

平成24年 第2回定例会 議案賛否表

議案番号	議案名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
26	専決処分の承認を求めることについて（上峰町税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	専決処分の承認を求めることについて（上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	上峰町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	上峰町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	平成24年度上峰町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	基地対策予算の増額等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	請願「井手口地区駐車場整備について」(採択)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	請願「百条調査特別委員会設置要因の調査について」(採択)	可決	○	○	×	○	○	×	×	×	○

○は賛成 ×は反対

平成24年度 補正予算

一般会計

2,231万3千円増額して
総額34億5,323万円となる
 補正予算の主なものは…

予
算

歳入（増額のみ）

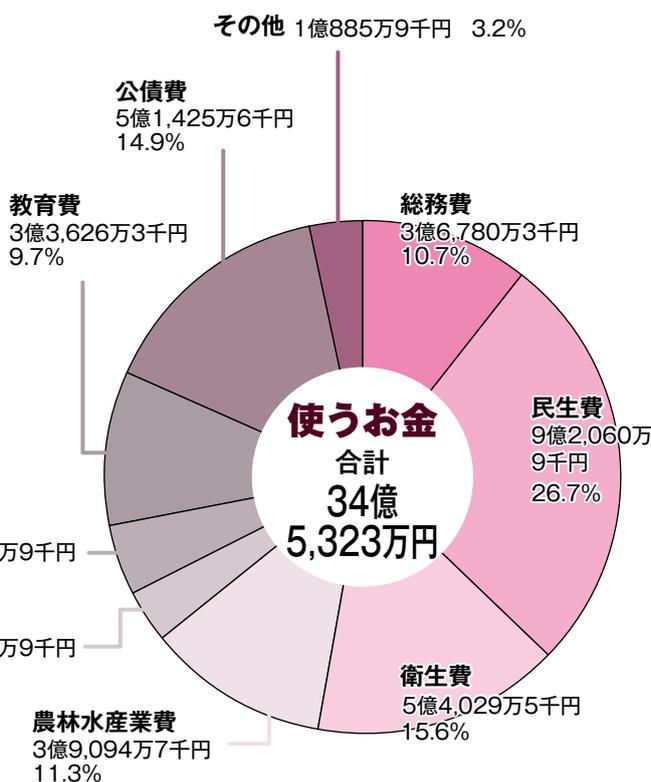
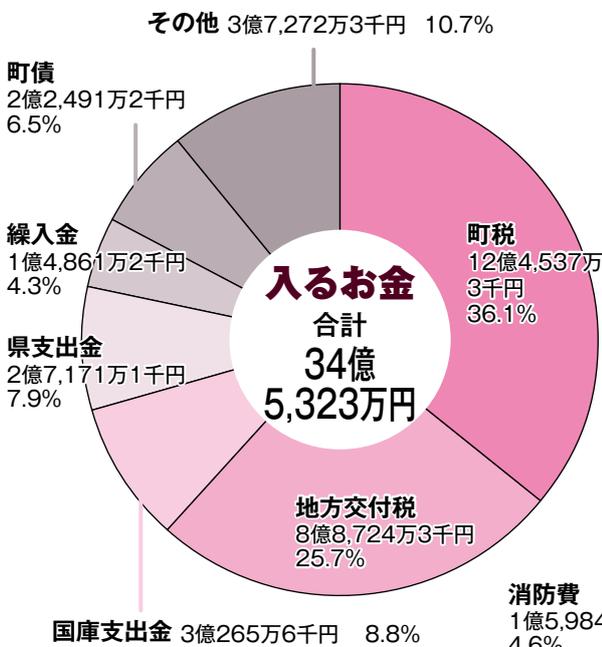
- ◎国庫補助金
 - ・中学校アスベスト除去補助金
 …………… 795万1千円
- ◎安心子ども基金からの補助金…… 14万円
- ◎財政調整基金繰入金…… 1,601万2千円



歳出（増額のみ）

- ◎庁舎屋根補修工事費 …………… 524万円
- ◎乳幼児訪問用電動自転車購入費…… 14万円
- ◎中学校アスベスト除去工事費
 …………… 1,206万6千円
- ◎中学校教室仕切り工事費 …………… 100万円
- ◎町民センター各種修繕費 …………… 180万円

本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
 ※国・県支出金は補助金です。

一般質問



そこが聞きたい

特定防衛施設周辺整備交付金の件

答 財政・住民サービスを重点に

議員

使用計画・用途は、また断片的使用の戒めはどのよう

武廣町長

平成23年度は全額を通学福祉バス運営基金に積み立て、平成24年度は水路改良事業に伴う歩道設置、小型動力ポンプつき消防車の整備等、平成25年度以降については10月までに方向性を

議員

使用について、将来を見据えた長期的な構想は。

武廣町長

特防交付金についての使用道について、しっかりと議論を重ねていく必要があると理解しています。

同時にこの使用道については、自治体の施政方針に沿った単年度の使い方もあつて良いと理解し、平成23・24年度は財政健全化に資する取り組み、また平成24年度は加えて町民サービス拡充に取り組みようとして

思っています。



林 眞敏 議員

議員

将来を見据えた長期的基本構想のもと、事業分析と見積と計画をしっかりとお願いしたい。

答 憩いのある町づくり 商業施設と公園の連携に配慮

議員

町づくりにおける中部地域の役割。イオンを中心とした商業地域の活性化についてはどのようにしているか。

江崎振興課長

中部についてはイオン上峰を中心とした町づくりを、上峰町の都市計画マスタープランに位置づけており、今後も隣接する商業施設とも話し合いながら町の活性化を進めていきたいと考えています。

議員

御陵公園の整備計画はどのようになっているか。そ

特定防衛施設 目達原駐屯地



憩いのある町づくり

北島企画課長

の現状と整備計画は。今現在、伐採作業実施中でありますが、公園の所在する位置が町の代表的な商業地の一角であるとの認識で、公園の存在が周りの環境に良い影響を及ぼす公園にしたいと考えています。



答 児童の登下校時の安全確保 保育園側に要請していく

議員

保育園保護者の園児送迎用車両が小学校内の施設を通過し、駐車場を利用して

数年来、私共も問題視しており、再三出向いて協議しています。

保育園には裏側に駐車場があるので、そちらを利用してくださいと要請したところで

保育園側には一応納得してもらっていますが、保護者側、特にゼロ歳児の親御さんには協議の結果、やむを得ないかなと、今のところ引き受けています。

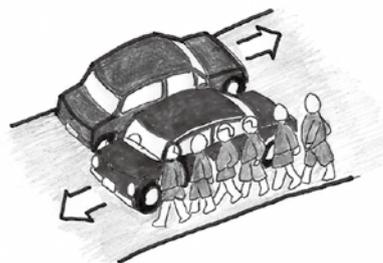
基本的には学校施設内には入らないよう方向づけをしようと思っています。

議員

本来あるべきことは、小

学校の施設は小学生のため

にあるものであり、事故が起こってから、なぜあのと



吉田教育長

基本的な考え方は、議員と全く同じでございます。即刻、相手側に対して、改めて強く申し入れをした



碓 勝征 議員

定数見直し及び副町長不在で業務に支障はないか

答 職員定数改正に取り組みたい。町長公務多岐であり支障でている

議員

定数については事務機器等の導入なり、効率的な事務環境は整っているの、見直しすべきだ。近隣市町の人口に対する職員数をみてみると、一職員当たりの人口数が110人から130人である。当町は、人口130人に職員1人ではどうか(試算130分の9、500名≒73名)。一方議員定数は自治法で、人口5千人以上1万人未満の町は18名だが、当町は10名。

行政と議会が一体化。見直すべきだ。副町長不在の中で公約等

実現の業務に内外折衝段階で、支障はないか。

池田総務課長

今後の職員採用計画と合わせて、定数を見直します。定数91名。現有70名。改正目標78名。

副町長不在の中での職務では、町長公務が非常に多岐であり、出張等の機会も多いし、副町長が代理として務める業務も多く、その中での不在。支障がでていることは確かです。

議員

これまで、3年3カ月の間、財政事情等の事由で、副町長不在。住民サービス

ならびに庁内事情からしても副町長は是非おくべきだ。副町長不在が続くのであれば、業務に支障がでている現状を踏まえ、町民に付託された町長であるので、公約等実現なり業務遂行する上で、機構見直しをやるべきだ。

町民サービス等のために「行政推進係」の設置はどうか。武廣町長

副町長人事は、これまで提案してきたが、財政上問

例規集をホームページに組み入れたらどうか

答 前向きに検討したい

議員

条例規則集は町の法律集だが、かなりの厚さがある。ポータルサイト(ホームページ)に組み入れることで、関係条文だけをコピーして活用すれば効率的になる。経費節減ならびに事務

池田総務課長

改正時には各課で原稿調

題ありで、今現在おくべきでないとの議会からご意見があります。今後検討したい。

行政推進係ということですが、専門係があればよいと思います。これまで様々な支障があったことを、議会からご指摘を受けてきました。現機構の中で、職員の努力のお蔭で公約等の実現もできました。見直しについて検討します。

整し、総務課で集約・構成・印刷・製本等を行い、非常に膨大な事務量です。町のホームページに掲載すれば自分の経費が必要で、す。入力すれば、いつでもどこでも検索でき、便利になります。来年度に向けて検討しますので、ご理解ください。

池田総務課長

広報紙の掲載内容の見直しは

答 町民の方が見やすい等の紙面づくりに努める

議員

紙面内容が混雑感というかとまりがない感がある。財政面に余裕がでて、2カ月に1回発刊から毎月発刊へ。行政だよりだから各課毎に纏め、付随した編集をし、町民の皆様が見やすい広報紙であるべきだ。町民へ町の出来事等を情報公開し、伝えることが大事だ。北島企画課長

今後、広報紙としての一

体感をもって町民の皆様から見やすい、面白いと言ってもらえるように、纏まり感ある紙面作りに努めます。

議員

広報紙は「広報かみみね」議会だよりかみみね「議会だより」が町の後援会だより」がある。町民の皆様へ公平・平等に情報公開・情報発信すべきです。「広報かみみね」は前述のとおり。「議会だよりかみみね」も紙面内容の改善改革されている。「議員の後援会だより」は、私

を含め同僚3名の後援会より発行されている。

この発行について、「議会だより」を重視して、「個人後援会だより」を控えるべきだとの声がある。

私の後援会より強い反発がでているので、議長へお願いです。「個人の後援会だより」の発行について、私達3名の声なり、後援会の声を反映させるべき、議長の計らいで、「協議の場を公開で取り扱ってもらいたい」と強く要望をいたします。

大川議長

私に対しての要望については、後日検討したいと思

ほかに

- 広域行政について
- 中学校廊下の補修
- 中央公園(散歩コース)へ必要用具設置
- テニスコート維持管理

国際交流について町長の考えは

【答】 今後対応いたします

議員

国際交流についての考えは。

武廣町長

ヨジュ郡との国際交流の意義は、大変重要なものだと思います。町民の意識を大切にしながら、今後対応いたします。

議員

国際交流事業については大きなメリットがあると思うので、前向きな取組みを強く要望する。



吉富 隆 議員

韓国ヨジュ郡との国際交流



農業に対する対策は

【答】 今後の農業について勉強会を立ち上げていこうと思っています

議員

農業についての取組みをお尋ねする。

武廣町長

今後の農業については、勉強会を私個人で立ち上げていこうと思っています。平成24年6月ぐらいから、早速取りかかりながら、幅広い立場の皆様方の意見を聞く機会を設けていきたいと思います。また、長期的な視点も意見を聞きながら進めていきたいと思います。

議員

今後の農業問題について大変大きな問題であると思う。TPP、FTAが進むことを考えると、この先日本の農業に大きな打撃がくるのは避けられないと思う。今後の農業対策として、排水事業（農業体質強化基盤整備促進事業）に取り組みましたことは大変感謝を申

議員
クリーク防災、農業体質強化基盤整備促進事業と合わせて町長に強く要望する。

武廣町長

平成23年度予算2億2500万円の予算確定の通知が来ています。しかし、全体の37%にしかあらず、残りの63%については議会と力を合わせて県・国に早急にお願いをしたいと思っています。

議員

クリーク防災事業を早急に実施すべきではないか。

武廣町長

クリーク防災については、主に前牟田地区の水路の整備を早急に行えということから、本町におけるクリーク防災事業の概算で幹線水路3キロ、支線水路4キロ合計7キロあります。事業費3億7千万円です。事業費55%、県35%、町10%の補助事業にのせて早急に取組みたいと考えています。

滞納問題今後の対策は

【答】 徴収の目標を設定して取り組んでいきます

議員

滞納対策についての行政の姿勢をお尋ねする。

白濱税務課長

職員一同力を合わせて、努力をしているところです。差し押さえは平成23年度、県と町を合わせて23件実施しました。

今後につきましては、県

滞納整理機構に、130件前後を引き継ぐ予定です。

議員

滞納件数が70件程あるようだが、現在の滞納者以外に、新たな滞納者対策についてお尋ねする。

白濱税務課長

今後とも今まで同様に、差し押さえも含めて職員一同力を合わせてまいります。

※TPPとは
環太平洋経済連携協定のことです
※FTAとは
自由貿易協定のことです

平成23年度町税滞納額

税 目	金 額
市町村民税	14,923千円
固定資産税	49,427千円
軽自動車税	1,412千円
合 計	65,762千円
参考 国民健康保険税	50,161千円

ほかに

○土曜開校について
○空き家対策について

一般質問



原田 希 議員

通学路危険箇所の把握は

答 防犯安全対策マップを活用

議員

通学路危険箇所の把握はどのようにされているか。

小野教育課長

教師と小学校PTAの協力を得て、調査を行い地図に落とし、安全対策マップとして利用しています。

中学校は、総合学習の時間に中学生自身が調査をして、事故や事案等が発生した場所をこの地図、または別の地図に落とし、マップを作成し、利用しています。議員

町として、マップの作成には携わっていないのか、報告が上がった箇所の現地確認等はされないのか。

小野教育課長

町教育委員会としては、マップ作成の時点では携わっていないと思っています

マップについては、平成18年度に小学校PTAが作成しています。6年前の資料ですので、7月20日以降に夏休みが始まりますが、教職員がこの時期を利用して再度地図をもとに現地を歩きたいと計画をしています。その時は、教育課の職員も一緒に作成に携わっていきたいと思っています。議員

平成18年度以降は、作成されていないのか。小野教育課長

平成18年度以降には新しいマップは作成されていません。平成24年度版を作成し、児童・生徒に配布できればと考えています。

吉田教育長

5月31日に、坊所駐在所の主催で保護司を中心に、青少年育成会の皆様や鳥栖署からも3名ほど来て頂きまして、防犯対策とあわせての協議を行いました。駐在所も交通の危険箇所、防犯上の危険箇所のマップを作成されていますので、それらを合わせて、学校側とも協議して新しいマップを作成しようと考えています。

危険箇所への対応は

答 マップを活用し指導

議員

危険箇所への対応・対策はどのようにされているか。

小野教育課長

防犯安全対策マップを利用し、中学校では4月に生徒全員を対象に指導を行っています。小学校では、1年生について入学当初は、教師が付き添い下校をし、その折々で指導を行っています。2〜6年生も定期的に教師が付き添い、指導を行っています。また、声かけ事案等もありますので、なるべく一人で行動しない

よう注意しています。

議員

ことも110番の家を子ども達はきちんと認識しているか。

小野教育課長

小学校では、子どもについて教師が下校している時に「ここが110番の家だよ」と、「何かあればここに飛び込みなさいね」というような

ことを指導していると聞いています。

吉田教育長

防犯対策のボランティアグループに来ていただき、1〜6年生まで、そして、全教師参加しての防犯対策の模擬訓練があり、実際に110番の家へ駆け込むこと等の勉強を行いました。



施設修繕の優先順位は

答 一番は安全

議員

今後、公共施設の維持管理に伴う修繕費が増えてくると思いますが、修繕の優先順位はどうやって決めているのか。

北島企画課長

例えば、その修理が単費なのか、補助対象になるものなのかというのがあり、金額が大きい少ないか、単

年で実施できるかという所が検討課題になると思います。

補助対象になるような改修等があれば、その期間を急いだ方が良いでしょうが、あと1〜2年我慢すれば補助対象になるということならば、ちょっと待っていたらどうか、そういう諸々のことを検討して決まってくると思います。一番は安全だと思います。

小・中学校の授業増への対応は

答 余裕がある

議員

新学習指導要領で、授業内容が大幅に増え、小・中学校の対応は。

小野教育課長

中学校では、1015時間（35時間増）で、現在の授業数は、1年生は、1082時間、2年生は、1086時間、3年生は、1055時間で、小学校の増加時間は、1年生は68時間、2年生は70時間、3～6年生は35時間増加しているが各学年、余裕時間が35～60時間あり、若干余裕があります。また、不測の事態（インフルエンザが流行して学級閉鎖等）があった場合、

この余裕時間の中で授業を行い、もし、余裕時間が足りない場合は、夏休みとか冬休みで授業をやりませう。

議員

土曜日の有効活用、またICT学習、外国語活動の取り組みは。

吉田教育長

「まーすくーる」「チャレンジ教室」など、町でできる範囲内のことをやっていきます。電子黒板は、小・中学校に1台ずつですので、できれば、各フロアに1台ずつ置けるように予算要求していきます。パソコンは、今回40台に増やしました。



寺崎 太彦 議員

一般質問



授業風景

ひとり親家庭の支援は

答 扶養手当、医療費助成を行っている

議員

ひとり親家庭の支援策は。

江頭住民課長

18歳になった年度末までの児童を養育している世帯に、収入に応じた児童扶養手当を支給し、また医療費助成を行っています。

議員

医療費助成の申請を本人

が出さなくてはいけないが、医療機関から、申請ができるようになれば、ひとり親家庭の負担が減ると思うので、県などに協力をお願いしてほしい。

のらんかいバスの広域での運行は可能か

答 可能です

議員

利用者をふやすため、隣接する町と連携して運用できないか。

武廣町長

町の利益とまた、町同士が連携をしたという意向があれば可能ではないかと考えます。



紙オムツのリサイクルは可能か

答 財政上困難

議員

福岡県大木町で、紙オムツのリサイクルが日本で初めて開始されているが。

江頭住民課長

大木町では、ごみ減量と再資源化を進めて、現在22種類に及ぶ分別収集をされ、平成23年10月から、紙オムツのリサイクルを開始しています。リサイクルの方法は、民間リサイクル施設で

水溶化分離処理し、再生パルプを作っています。

町で実施する場合、試算してみると、1日当たり、223キロと推定し、1年で82トン排出され、年間リサイクル費用の合計は、873万円となり、町独自では財政上困難であると考えます。

ほかに

○町の借地契約は



橋本 重雄 議員

町民センター使用料の減収対策は

答 町外使用料の検討が必要

議員

平成23年度の町民センター使用料はどのようになって

るか。

福島生涯学習課長
平成20年度510万円をピークに、平成23年度は、265万円と半減しています。

議員

減収の原因は何であるか。
福島生涯学習課長

平成9年度よりホール使用料を、町外利用者は町内利用者の3倍、平成20年度からは他の会議室も3倍に統一した結果、また平成23年4月にみやき町に「こすもす館」がオープンしたことが、減収の原因となって

います。

議員

鳥栖、三養基地域ビジョン検討会が発会され、その中で武廣町長は、建物の使用やバスの運行など、連携できる事業はあるはずとコメントされていますが、町民センターの使用料を上げると使用料も増加すると思っ

が、町長の考えは。

武廣町長
事務方で各市町の事業比較をし、抱える主要な案件を、大きな枠組みでビジョンを作るということであります。

この施設使用料も検討材

料として上げていただくように、私の方から当町の職員にもお伝えをしたいと思っております。

年度別の町民センター使用料

平成20年度	5,100千円
平成21年度	4,720千円
平成22年度	4,300千円
平成23年度	2,650千円



農業振興地域（土地改良事業施行地域）の除外は大変難しいと聞くが

答 平成21年の農地法の改正により
厳格化

議員

土地改良済の農地を転用することは、以前から条件等があり大変むずかしいとは聞いていたが、これまでの町長は、転用許可を受けて諸々の事業をやってこられ、現在の上峰町の発展があると思っ

町民の方々が困っているならば、町としてそれに報えるような努力は必要と思っ

うが。

武廣町長
厳しい農地法もあります

が、その中で、私も議員が言われるように大変問題だと思っ

お力をお借りしたいと思っ

ますので、よろしくお願

いたします。

議員

ただいまの町長答弁を聞きまして、心強く思っ

た。私たちも、協力できる

部分はしていきたいと思っ

ますので、町長には頑張っ

ていただきたい。



農地転用により栄える上峰町

夏の節電対策は

答 検討します

議員

国からの要請も当然と思っ

ますが、上峰町としての

施策として、この夏期、7

月、8月、9月の3カ月間

を限定して、おたっしや館

を無料開放し、高齢者の方

に利用してもらおうという

考えはどうかと思っ

が、町

長の考えは。

武廣町長



ほかに

職員の組織表について

青少年健全育成について

答 道徳教育の充実を図る

議員
校内でのいじめ問題・不登校問題に如何に取り組まれているか。

小野教育課長

いじめに関して学校からの報告はありません。また不登校は小中学校であわせて3名おり、今後保護者と学校側の連携を図ります。

議員

いじめ問題に発展する携帯電話の持ち込みは。

小野教育課長

保有率は中学生で22・15%、小学校で17・5%あり



松田 俊和 議員

議員
現在小学校では規定は無く、中学校では持ち込み禁止です。

議員

道徳教育の今後の取り組みは。

吉田教育長

現在、家読を通じ親子の対話を兼ねた絆づくりの実行を推奨しています。

議員

道徳教育で重要な、あいさつ運動日本一のテーマ進捗度は。

吉田教育長

学校は生徒を指導してもらうように訓練を続行しているところです。

議員

中学校だより「ちんせい」6月号で「めざす生徒像」と題し5項目が掲げられているが、教育長の考えは。

議員

吉田教育長

一つ一つ着実にこれから5項目が具現化するよう、学校側と共同参画します。

谷

谷

交通安全面について

答 順次安全性を高めます

議員
町内の交通安全対策は、どのように取り組んでいるか。

江崎振興課長

本年度において、防護柵の設置・水路上への歩道の設置を各1カ所ずつ取り組み、安全対策を図っています。

議員

学習等共用施設東クリーク両岸のガード設置は。

江崎振興課長

県営クリーク防災緊急対策事業で「くいさく工事」が施行され、工事完了後に

センターライン等が消える場所が多いが、補修の考えは。

江崎振興課長

議員
早急に全地区の町道について調査をいたしたいと思っています。

議員
ガードレールの設置を予定しています。

町道上の白線・外側線・



歩道設置予定の水路（平井内科南側）

町内施設の夏期対応は

答 万全を尽くします

議員
設備の電球・樹木・地面等の整備準備は。

福島生涯学習課長

業者・管理人・老人クラブ等に委託しています。

議員
夏期期間は毎年限定され



中央公園のナイター照明

議員
た時期であり、その間の補修作業は無いよう、計画的な対応を望む。

吉田教育長

委託業者等以外で職員としても、できる範囲で万全を期するよう努めます。

ほかに
○小学校北門設置について



中山 五雄 議員

財政健全化のための計画は

答 町税の収納率向上

議員

現在上峰町の財政状況は良いと思っているか、それともまだまだ厳しい状況下にあると思つのか。

武廣町長

小康状態であります。財政健全化を意識しながら、住民サービスの延伸拡充に努めていく方針です。

議員

税収だけではなく企業誘致関係など、その辺りを努力していかないと上峰は栄えないのではないかと。

武廣町長

歳入増のための企業誘致は今も交渉中です。複数の企業より打診もあります。県より財政健全化の評価も

いただき要望活動の効果も出ています。

議員

歳出を減らすための今後の方針は。

北島企画課長

無駄を省き経費節減に努め、組織的かつ計画的に財政再建への取り組みを、今後とも実践していくことが大切と考えています。

議員

節約できる分はして、その辺りのチェックを各課長がして、歳出の削減をし、今後は計画を立ててやっていくべきと思つが。

武廣町長

総じて計画をしつかり作り履行していきます。

安全安心の町づくりについて

答 実例のモデルプレイをした時には子供と一緒に状況を把握しています

議員

安全安心の町づくりに対する現在の状況は。この一年間に何方所かで子供達に声かけがあったと聞いているが。

吉田教育長

昨年は小学生に声かけ事案が2件、今年は高校生に対する案件が2件ありました。

議員

上峰町の教育課として学校の先生達に対し、指導・注意・報告はどのようにされたのか。

吉田教育長

課長あるいは私が学校に出向いて、報告しております。学校側では、即職員会議を開いて全教職員へ通知をしていただいています。

町の活性化について上峰町民市は、今後町としてのPR等の取組みは

答 ラジオ放送「カミングー上峰」によるPRをしていきたい

議員

第1回目の町民市はなかなか評判がよかったと聞いている。町の活性化と住民サービスの一環として続けていくべきだが、それには生産者や消費者を増やしていく必要があると思つが。

江崎振興課長

社会体育関係の色々なイベント行事予定を調査し、各種団体とも協議しながらなるべくイベント的なものを第3日曜にお願いしていきたいと思つています。

議員

鎮西山のさくら祭りの今後の計画は。

武廣町長

さらなる来場者の広がりをもって、今後町としてもバックアップ・PR等を熱心に行っていきたいと思つます。

議員

歩こう大会も年々参加者が減っている。鎮西山さくら祭りとは歩こう大会を一緒に開催できないか。

吉田教育長

公民分館長と協議をし、すべて全力投球で頑張っていきます。



町民市（中央公園駐車場）

原口一博・元総務大臣 上峰町を視察!!



説明を受ける原口衆議院議員

平成24年6月23日、元総務大臣の原口一博、衆議院議員が、新地下水水位制御システム(フォアス)を九丁分地区において視察されました。

新地下水水位制御システム(フォアス)とは、従来の灌漑排水システム(ポンプ灌漑・暗排水)では、作物が必要とする地下水位・土壌水分を圃場全体で維持することが困難であ

るために、圃場に埋設した有孔管による幹線・支線パイプと、水位制御器により、地下水位調節と暗渠排水を両立させるシステムです。これにより水管理の労力の削減が可能となり、低コストな稲作経営ができ、また、作物に最適な地下水位を維持できることから、大豆や野菜等の高品質化と増収が見込まれます。

住宅リフォーム助成事業 業予算増額を要望

佐賀県では建築関係の景気低迷の解決と既存住宅の性能向上を図るべく、佐賀県住宅リフォーム緊急助成事業を平成23年度から予算化されましたが、年度末を待たずに短期間で予算額に達したところです。

さらに、平成24年度においても受付開始から多くの申請があつており、早々に予算額に達することが想定される状況となっております。このように、本事業に対する関心、期待は大きいも

のがあり、この状況は今後も続くものと考えられます。また、全市町も地域経済の活性化ならびにリフォーム工事による既存ストックの活用促進には大きな期待をしております。

以上のような状況です。佐賀県市議会議長会及び佐賀県町村議会議長会の連名により、佐賀県知事あてに追加予算措置等を講じていただくよう要望しました。



議会活動

納税証明書の提出状況

上峰町議会議員政治倫理条例第6条には「議員は、上峰町から賦課されている税の納付証明書を毎年5月31日までに議長に提出しな

ければならない。」と規定しています。各議員からの税の納付証明書の提出状況は次のとおりです。

議員氏名	提出状況
大川 隆城	提出済み
中山 五雄	提出済み
吉富 隆	提出済み
岡 光廣	提出済み
松田 俊和	提出済み
林 眞敏	提出済み
碓 勝征	提出済み
橋本 重雄	提出済み
寺崎 太彦	提出済み
原田 希	提出済み



文化協会サークル 紹介

3

上峰中央民謡会

私達上峰中央民謡会は「元気に楽しく」をモットーに先生の指導のもと、月3回水曜日午後1時30分より町民センターで稽古しています。

曲に合わせて体を動かし汗をかき日頃のストレスを解消し、踊れた後の喜びを楽しみにお茶の時間を和やかに集っています。男性も一人熱心で文化祭等に出演する等頑張っ

上峰町郷土研究会



ています。

文化祭には他のサークルの応援を得て出演しています。毎月第2土曜日はおたっしや館で踊っています。また野

菊の里等の施設訪問、他市町へのボランティア活動等を行っています。カラオケ教室の発表会でも踊っています。毎月2回

木曜日には気軽にやさしく楽しく踊れる民謡の会「ことぶき会」のサークルも町民センターで練習しています。どうぞお気軽にお越し下さい。初

上峰町郷土研究会は昭和60年の文化協会発足と同時にサークルが出来、長い歴史があり諸先生方の御指導の下今日に至っています。

サークルの活動としては、月2回第2木曜日と第4木曜日です。

第2木曜日は学習会です。第4木曜日は屋外に出て郷土視察に町のバスで出かけます。

最近では、新年度5月には県内のダムめぐり、天山、厳木、嘉瀬川ダム等、6月には武雄

心者の方も歓迎します。お待ちしております。

連絡先 江頭 壽子
☎0952-52-1915



方面の憲元めぐり、世界一の登り窯、黒牟田焼、大川内焼等を見学し、楽しい一日を過しリフレッシュしてきました。会員の高齢化も進み現在では半減し20人足らずです。町の生涯学習講座に参加して勉強しています。

気楽に一緒に学びませんか。参加者をお待ちしています。

連絡先
野田 進 ☎53-38821
右近 康恵 ☎53-6526
黒田衣美子 ☎52-3832

各種行事への参加(4月～6月)

- 4月1日 鎮西山さくらライトアップ記念式典
- 4月8日 消防団入退団式
- 4月9日 上峰小学校入学式
- 4月9日 上峰中学校入学式
- 4月11日 佐賀県東部サミット
- 4月27日 上峰町ボランティアの集い
- 5月20日 上峰町防衛協会総会
- 6月10日 TPP協定に関する政府説明会
- 6月23日 原口代議士フォアス視察同行



鎮西山さくらライトアップ記念式典オープニング

あ と が き

今年の梅雨は、例年に比し集中し、各地で災害をもたらしました。

その合間をぬって、上峰小学校では恒例行事となった6年生児童による田植えが行われました。今年の稲文字は「美しく・正しく・強く・上小」で、秋の収穫とともに、農業を重視する町の将来が楽しみです。

また6月下旬には、議員全員により、九丁分地区において新地下水位制御システム(フォアス)の視察を行いました。

一方、私たちの生活面においては、原発の影響を受け、暑い夏を乗り切る心づもりも一層必要となつてまいります。

6月定例会におきましては、多数の傍聴をいただき感謝申し上げます。編集委員としまして、心強く感じる次第です。

議会だより

- 広報編集委員会
- 委員長 林 真敏
 - 副委員長 原田 希
 - 委員 碓 勝征
 - 委員 橋本 重雄
 - 委員 寺崎 太彦